

JASMS

順天堂大学スポーツ健康医科学推進機構

HPTRC

順天堂大学ハイパフォーマンス・トランスレーショナル・リサーチ拠点

合同シンポジウム2024



スポーツ×医学のチカラで、
社会を変えていく。

2024年11月30日(土)
— 13:30～16:30 —

対象／本学教職員・学生、学外の方の参加も可
参加費／無料 会場定員／200名
事前申込／原則必要（学外の方は必須）

委託事業／スポーツ庁「令和6年度 先端的スポーツ医・科学研究推進事業」※第2・3部のみ
協力／日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター、筑波大学 体育系、立命館大学 ※第2・3部のみ

順天堂大学本郷・お茶の水キャンパス7号館
13階 有山登メモリアルホール（ウェビナー配信あり）
16:45～ポスターセッション / 17:30～懇親会

司会：福島 千里（スポーツ健康科学部）

プログラム（オーラルセッション）

開会ごあいさつ 学長 代田 浩之
JASMSの活動について 機構長 鈴木 大地（スポーツ健康科学部）

《第1部》「連携」が生み出す新たな成果 座長：副機構長 北出 真理（医学部産婦人科学）
スポーツイベントの満足度を高める参加型改善（スポーツPAOT）の実践報告 山田 泰行（スポーツ健康科学部）
日本人の若い低体重女性の多面的な背景検証：ダイエット経験に着目して 室伏 由佳（スポーツ健康科学部）

《第2部》ハイパフォーマンス・トランスレーショナル・リサーチ拠点（HPTRC）の活動報告
HPTRC設置の意義と期待 拠点長 和氣 秀文（スポーツ健康科学部）
アスリート脳の機能解析とトレーニング技術の開発 山中 航（スポーツ健康科学部）
腸内細菌叢タイプ別に持久力向上に有効な物質の特定と食品の探索 鈴木 良雄（スポーツ健康科学部）
厚底シューズが身体に及ぼす影響と障害予防に関する研究 高澤 祐治（医学部スポーツ医学）
AI体操採点支援システムを応用した次世代型トレーニングの開発 原田 睦巳（スポーツ健康科学部）

《第3部》クロストーク「ハイパフォーマンス研究はトップアスリートに何を示せるか？」
アスリートゲスト 萱 和磨（セントラルスポーツ所属／パリオリンピック体操男子団体 金メダル／2024年博士後期課程修了）
村竹 ラシッド（JAL所属／パリオリンピック陸上男子110mハードル 5位入賞／2024年卒業）
本学研究者 山崎 一彦（スポーツ健康科学部）
柳谷 登志雄（スポーツ健康科学部）
水口 暢章（JASMS）
ファシリテーター 機構長／副拠点長 鈴木 大地
閉会ごあいさつ 副機構長 北出 真理



萱 和磨 選手 村竹 ラシッド 選手

参加登録（ウェビナー視聴含む） | 受付締切日／2024年11月29日(金)

※ 懇親会に参加をご希望の方は、11月22日(金)までに必ず登録して下さい。
※ 学外の方は必ず事前に登録して下さい。 ※ 定員に達した時点で会場参加を締め切ります。

参加登録フォーム
<https://forms.gle/dzWdn8hanc1Md38V6>



主催／順天堂大学スポーツ健康医科学推進機構（JASMS）
順天堂大学ハイパフォーマンス・トランスレーショナル・リサーチ拠点（HPTRC）

お問い合わせ／JASMS事務局
jasms@juntendo.ac.jp
03-3813-3111（内線本郷3870）